（別表2）

事業所名 共生ホームたけんこグループホーム

作成日： 令和 2年 3月 18日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員によって認知症ケアに対する知識が不十分な為、否定的な声掛けなど不適切な対応が見られる。	全ての職員が利用者に対して、計画に沿ったケアを行う事ができる。	認知症ケアに対する基本的な知識の習得と各利用者の特性を正しく理解する。また外部研修などにも積極的に参加する。	12ヶ月
2		利用者にとってより良いケアについての意見交換を行う機会が少なく、日々のケアが職員によって異なる事がある。	職員のチームワーク強化。	職員がチームでアプローチが出来るようケア会議で話し合い、決まったケアが全職員が行う様に周知する。	12ヶ月
3		会議録や介護記録などについて不適切(鉛筆書きなど)な箇所がある。	適切な記録について全職員が理解し記録ができる。	各様式について記録内容を定期に点検し確認を行う。日々の記録についてはその都度確認し不適切な記録があればその都度正していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。